

株主の皆様へ

株主通信

第76期【中間期】

2020年4月1日～2020年9月30日



サンメッセ株式会社

証券コード 7883

不確実な時代だからこそ、
社会の変化に柔軟かつ
迅速に対応し
積極果敢な挑戦を続ける。

サンメッセ株式会社 代表取締役社長

田中 尚一郎



株主の皆さまには、平素よりご高配を賜り厚く御礼申し上げます。第76期上半期の業績につきましては、売上高67億19百万円(前年同期比14.6%減)、営業損失65百万円(前年同期は営業利益15百万円)、経常利益45百万円(前年同期比50.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益49百万円(前年同期比29.5%減)となりました。

当第2四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化に伴う景気の悪化が続いており、印刷業界におきましても大幅な経済活動の制限などの影響で関連する印刷物等が減少し、業績への悪影響を受ける結果となりました。印刷事業においては、カタログや折込チラシをはじめとした一般商業印刷物の売上高が大きく減少しました。また、イベント事業においては、特にこの期間に殆どのイベントが中止又は延期となったことが大幅な減収の要因であります。

現在、それらは概ね改善されてきておりますが、依然として不透明な状況が続いております。こうした状況を踏まえ、今期の業績予想を、売上高144億60百万円(前年同期比10.7%減)、営業利益28百万円(前年同期比83.1%減)、経常利益2億円(前年同期比32.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益1億13百万円(前年同期比37.9%減)としました。

コロナ第3波も予断を許さぬ状況ですが、当社は下期に強いというこれまでの実績と現在の受注状況を鑑み、コロナの影響によって大きく落ち込んだ上期の業績を挽回し、通期業績予想の達成に向けて邁進してまいります。

|仕事のあり方を見つめ直し、新たな取り組みへの積極的なチャレンジ

今回のコロナ禍は、当社が取り組むべき課題を新たに認識する機会にもなりました。その一つに「製造部門の多能工化」が挙げられます。やはり、利益の源泉は製造部門にあり、さらなる利益を創出のためにも、仕事の繁閑に応じて、より柔軟に働くことができる多能工な人財の育成にむけて積極的に取り組むことができました。

一方、営業部門では、コロナ禍での国や自治体の経済支援策における特需やオリジナルマスクケース、マスクハンガーのご提案など、新たな需要獲得にも迅速かつ積極的に活動しました。

→P.08

第76期上半期の業績

売上高	67億19百万円
営業利益	▲65百万円
経常利益	45百万円
親会社株主に帰属する四半期純利益	49百万円

私は日頃から営業社員に向けて「どうしたらお客さまのお困り事を解決できるかを常に考えてほしい」と伝えておりますが、お客さまを取り巻く環境が劇的に変化する中で、既成概念にとらわれない大胆な発想力で当社の存在価値をさらに高めてまいります。

その一例として、当社が有する専門的な知見やノウハウ、ソリューションを広く社会に発信すべく「サンメッセ Solution Webinar GALLEY+オンライン」「SB ESGシンポジウムonline」の連続開催を企画し、たいへん多くの皆さまにご聴講いただいております。→P.05-06

当社は製造業ですが、その存在意義を問えば情報加工業とも考えられます。つまりは単なる印刷会社ではなく、“様々なコミュニケーションの価値を高めることができる会社”という使命を明確に意識することで、ビジネス領域もさらに拡大していくと確信しております。



|不確実な時代だからこそ、チャレンジ精神を絶やさない

一昨年度、当社は90周年に向けた新スローガン「Challenge for Change 2025 ～変革への挑戦～」を掲げ、さらには昨年、2035年の100周年に向けた“ありたい姿”を意識した新・中長期経営ビジョン「Innovation for 100th anniversary 夢ある企業への創造にチャレンジ」を策定しました。

このビジョンを実現するために、“臆せず挑戦すること”と“勇気をもって変える意志”、さらには“スピード感をもって取り組むこと”が何よりも大切と考えます。

上期は非常に厳しい状況ではありましたが、こうした厳しい時にこそ“攻めの姿勢”が必要です。そうした想いもあり、この度、今後の成長戦略の中核を担うIPS事業とパッケージ事業、BPO事業を拡大するための設備投資として、本社第五工場の増築を決定しました。→P.05

先行き不透明な状況下での大きな投資にあたっては、当然、慎重な意見もあり、十分な協議を要しました。しかし、このような時代だからこそ、成長が見込める新規事業における明確なビジョンと、それを実現するための具体的な計画に基づいた投資が必要だと考え、決断に至りました。

引き続き、「守る」「攻める」「挑戦する」の基本経営戦略の下で、商業印刷に主体をおいた事業ポートフォリオからの変革を図り、事業領域の拡大と進化を目指して、成長が見込まれる事業への積極的な投資を続けてまいります。

|SDGsを起点に、積極的なアクションを展開

当社は、2019年5月に岐阜県の上場企業としては初となるSDGs宣言を行いました。新しいことにいち早く手をあげたということだけでなく、創業の地である岐阜・大垣における地域貢献の側面で、非常に多くのご縁をいただき、きた当社にとって、SDGsの思考を採り入れることに抵抗感は全く無く、むしろ使命感をもって取り組まねばならないことでした。そして、SDGsの考え方を参考に自ら変革を推進せねばなりません。

その中で、2020年9月には朝日大学(岐阜県瑞穂市)とSDGs連携に関する包括協定を締結しました。これに留まることなく、我々の地元である岐阜県をはじめとする自治体や企業、学校などとも、SDGsをキーワードにさまざまな形での産官学連携を積極的に進めております。→P.07

|100年企業のその先へ。多様な人財を原動力に

持続的成長を遂げ、社会に必要とされる企業であるために共に考え、その時にリーダーとなる人財の育成と発掘のため、2019年度、当社の未来を考える「社長塾」を発足しました。そして、この活動の一つとして、メンバー全員が自発的に行動し、各々が考え、中心となって自らの経験や想いを元にした「サンメッセフィロソフィー」を創り出してくれました。

「サンメッセフィロソフィー」は、社員全員が同じ方向に、同じ想いで仕事ができるように、そして創業100周年を迎えた後でも、社会に必要とされる企業となるために必要な考え方や行動を言葉にして表現したものです。このフィロソフィーを信じ、実践することで、当社の社員であることに自信と誇りをもていただき、その一つひとつの想いが会社を動かす大きな原動力になっていくことを期待しております。

不確実で先読みのし難い時代において、引き続き社会の変化に柔軟かつ迅速に対応できるよう積極果敢な挑戦を続け、株主の皆さまのご期待に応えられるよう鋭意努めてまいります。今後ともなお一層のご支援、ご指導を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



本社第五工場を増築、成長事業の受注拡大へ

当社は、新・中長期経営ビジョンに掲げる成長戦略の主要事業であるIPS事業とパッケージ事業の拡大を目指し、総額約11億円を投じ、本社第五工場の増築を実施いたします(2021年12月竣工予定)。

個人情報等を扱うIPS事業は、厳重なセキュリティ環境下での生産管理体制が必要とされるため、経営資源を継続的に投入し、官公庁や自治体の案件を中心に、よりレベルの高い業務を請け負っております。

パッケージ事業は、セットアッセンブリに関する付加価値を伴う設備を拡充し、化粧品や医薬部外品、健康食品メーカーなどの多様なニーズに対応しております。

今回の増築では、周辺業務拡充のためBPO※事業の積極的な展開も図っており、お客さまから安心して業務を委託いただける生産体制を強化してまいります。

※ Business Process Outsourcing 企業活動における業務プロセスを専門業者に外部委託すること



本社第五工場増築イメージ



第五工場増築における3事業拡大を目的とした主要施策

「サンメッセ Solution Webinar GALLEY+オンライン」を連続開催



三承工業(株)寺田室長と当社のLinKメンバーによるオンラインセミナー

当社は、ウィズコロナの時代に求められるソリューションの提供手段として、Zoomを活用したウェビナー「サンメッセ Solution Webinar GALLEY+オンライン」を連続開催しております。

2020年10月に開催された同ウェビナーでは、外務省主催第2回ジャパンSDGsアワード特別賞を受賞された三承工業株式会社(本社:岐阜県岐阜市)ダイバーシティ推進室 室長の寺田有希実様をお迎えし、同社が推進するSDGsの社内浸透や働き方改革についてのディスカッションを発信しました。

今後も、当社の多様なソリューションをお伝えしながら、参加者の皆さまと様々な課題解決を考える機会を創出してまいります。

「サンメッセ統合レポート2020」を発行



2020年10月、当社の2019年度の財務情報やESG※情報を総合的に開示した統合レポート「Sun Messe REPORT 2020」を発行いたしました。

8冊目の統合レポートとなる今回は、新型コロナウイルスの感染拡大によって、コミュニケーションのあり方が変わりつつある中、「印刷業界は危機か?」という問いに対する回答として、「守る」「攻める」「挑戦する」という3つの基本経営戦略から、当社の方針や取り組みをご紹介します。本レポートを通して、あらゆるステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションを深め、持続的な企業価値向上に向けた取り組みを進めてまいります。

※ ESG:企業の長期的な成長のために必要な要素である環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の略称

3つの基本経営戦略「守る・攻める・挑戦する」

「守る」「攻める」「挑戦する」にフォーカスし、それぞれの戦略において何をを目指すのか、また、コロナ禍によって大きく変化した社会において、どのような価値を創出しようとしているのかを、統合思考の視点から描いております。



SB ESGシンポジウムonline「統合思考経営」連続セミナーを開催

企業の成長だけを考えるのではなく、従業員や取引先などの人や環境、地域社会に対し価値を生み出していこうとする経営戦略「統合思考経営」。この実践を促す「SB ESGシンポジウムonline「統合思考経営」5回連続セミナー」を、サステナブル・ブランド ジャパンが開催(サンメッセ総合研究所(Sinc)共催)しております。

多彩なゲスト講師もお招きしながら、サンメッセ総合研究所(Sinc)所長の川村雅彦と副所長の山吹善彦による講演、進行をおこなっております。気候変動・コロナ時代に、統合思考に基づく企業変革のため、GX、DX、PX、CXといった「4つのX: トランスフォーメーション」について、視聴者との討議の場を提供しております。



「統合思考」について講演するSinc所長の川村雅彦



地域連携の強化

岐阜県主催のSDGs推進フォーラムに、専務執行役員 田中信康が登壇

国連が提唱する「SDGs(持続可能な開発目標)」への関心が高まる中、2020年9月、岐阜県主催「清流の国ぎふSDGs推進フォーラム」が開催され、当社専務執行役員の田中信康がトークセッションに登壇いたしました。



「清流の国ぎふSDGs推進フォーラム」にて講演する
専務執行役員の田中信康

「なぜ印刷会社のサンメッセがSDGsに取り組むのか」を皮切りに、SDGs達成への取り組みの成果と事例、SDGsを基軸とした地域連携のビジョンなどを中心に講演いたしました。

2020年7月には岐阜県が「2020年度SDGs未来都市」に選定されたこともあり、SDGsの具体的な施策や取り組みに対する意識の高まりが感じられました。当社では、岐阜県におけるSDGs推進役として、自治体や企業・団体との連携を積極的に推進し、SDGs達成に向けた、情報発信や提言、事業連携などに取り組んでまいります。

朝日大学と「SDGs連携と協力に関する包括協定」を締結

2020年9月、朝日大学(岐阜県瑞穂市)と当社は、SDGs連携と協力に関する包括協定を締結いたしました。

朝日大学が有する高大連携活動、医療を中心とした健康増進活動等と、当社が有する地域連携ネットワーク、SDGs推進におけるノウハウを共有し協働することで、持続可能な地域社会の形成に寄与してまいります。

気候変動・コロナ禍など不確実な時代の中で、産学連携の新しい形として、岐阜から日本、そして世界へと発信いたします。



調印式の様子／朝日大学の太友克之学長(右)と
当社代表取締役社長の田中尚一郎(左)

コロナ禍での取り組み

抗菌印刷を施したオリジナル商品を開発

新型コロナウイルスの感染拡大を背景に、「抗菌印刷」への需要が高まっています。抗菌印刷とは、用紙の表面に抗菌剤入りのニス进行コーティングして抗菌効果を持たせるものです。

この度、当社では抗菌加工製品に求められる基準を満たした製品に付与できるSIAAマーク認証※を取得し、その加工技術を活かした当社オリジナルのマスクケースとマスクハンガーを開発し、すでに多くのお客さまからご採用いただいております。

安心・安全な製品のご提供を通して、コロナ禍における印刷会社としての社会的責任を果たしてまいります。



当社オリジナルのマスクハンガーとマスクケース



SIAAマークはISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

※SIAAマークとは

抗菌製品技術協議会(SIAA)が制定した、抗菌のシンボルマークで、「抗菌性」・「安全性」・「適切な表示」の3つの基準を満たした製品に付与できるものです。SIAAマークは、SIAA会員以外は使用できないことになっており、またその表示方法等の運用については協議会の自主管理によって厳しい市場監視が行われています。

コロナ禍における職場環境の管理

新型コロナウイルスの感染拡大防止策として、在宅勤務の推奨や時差出勤、Web会議などを活用しております。



オンラインミーティングを活用しての商談

警戒レベルが高かった時期は、社内で感染者が発生した場合の機能停止を避けるため、職場の二重化(分離)を行いました。一方で、コミュニケーション不足が悪影響とならないよう社内イントラネットを改訂し、円滑なコミュニケーションを図るための取り組みを講じました。今後も、社員の安全を確保しつつ、一人ひとりが活躍できる環境づくりに努めてまいります。

リニューアルした社内イントラネット

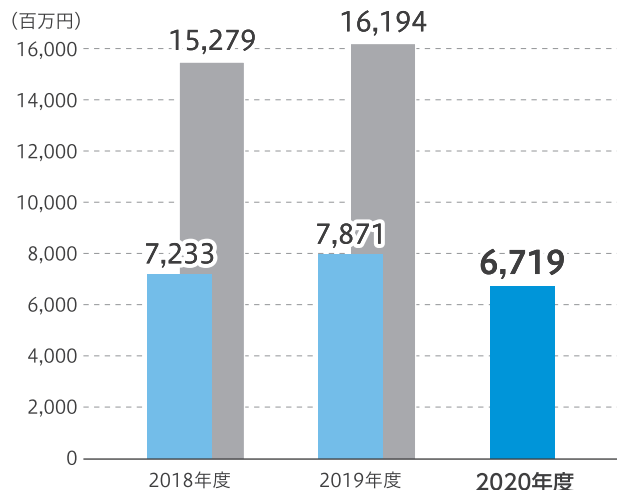


財務ハイライト

売上高

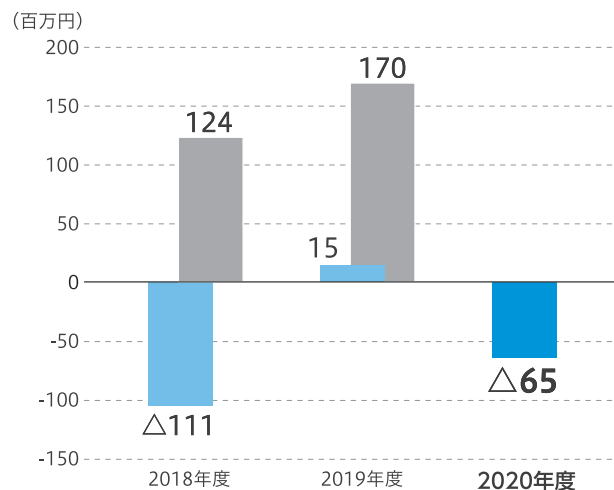
67億19百万円

前年同期比14.6%減 ▼



営業利益

△65百万円



POINT

印刷事業においては、包装印刷物は増加しましたが、新型コロナウイルス感染拡大により経済活動が大幅に制限されたことによる影響等により、一般商業印刷物のカタログや折込チラシなどが大きく減少したため減収となりました。また、イベント事業においても、新型コロナウイルス感染拡大によるイベントの中止又は延期による影響等により、大幅な減収となりました。

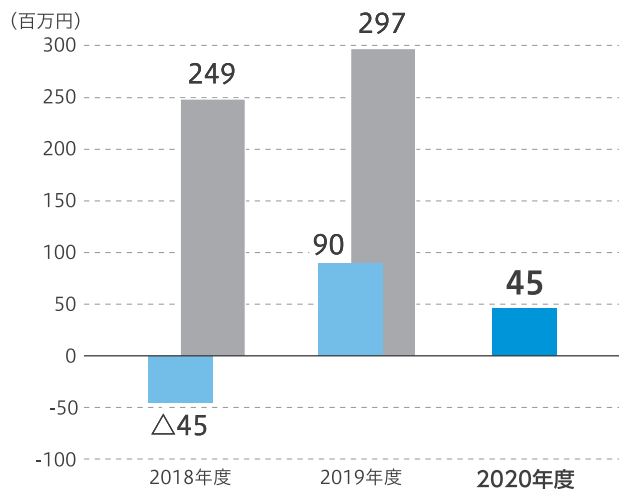
POINT

販売費及び一般管理費は減少しましたが、売上高の減少により売上総利益が減少したため営業損失となりました。

■ 上半期 ■ 通期

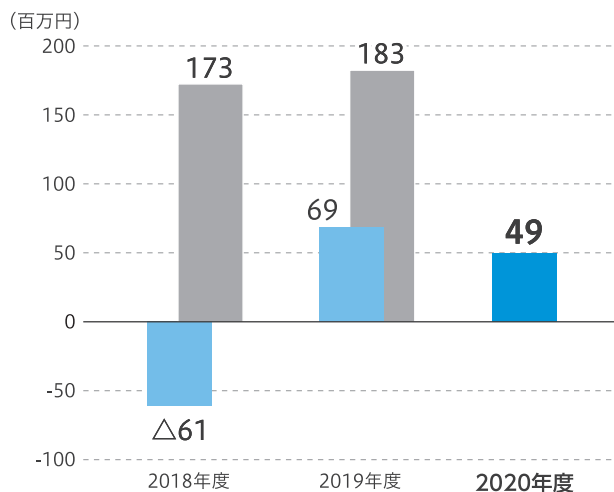
経常利益

45百万円



親会社株主に帰属する
当期純利益

49百万円



POINT

保険解約返戻金など営業外収益は増加しましたが、主には売上高の減少により減益となりました。

POINT

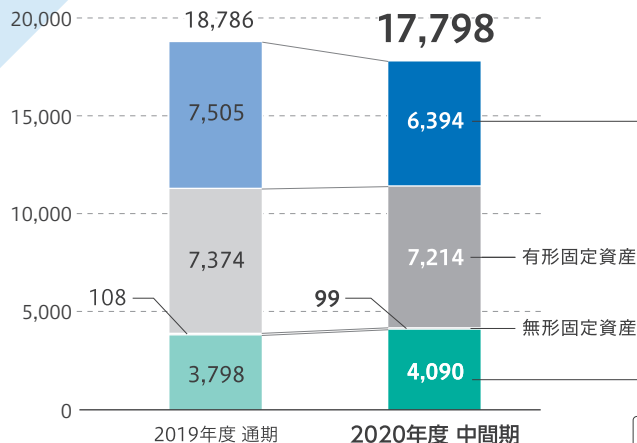
法人税等は減少しましたが、主には売上高の減少により減益となりました。

四半期連結貸借対照表

2019年度:3月31日現在, 2020年度:9月30日現在

資産の部

(百万円)



POINT

1 流動資産

現金及び預金が増加しましたが、受取手形及び売掛金や電子記録債権がそれぞれ減少したことなどにより減少しました。

POINT

2 投資その他の資産

繰延税金資産が減少しましたが、投資有価証券が増加したことなどにより増加しました。

POINT

3 流動負債

支払手形及び買掛金、未払法人税等、賞与引当金などがそれぞれ減少したことなどにより減少しました。

POINT

4 固定負債

役員退職慰労引当金が減少したことなどにより減少しました。

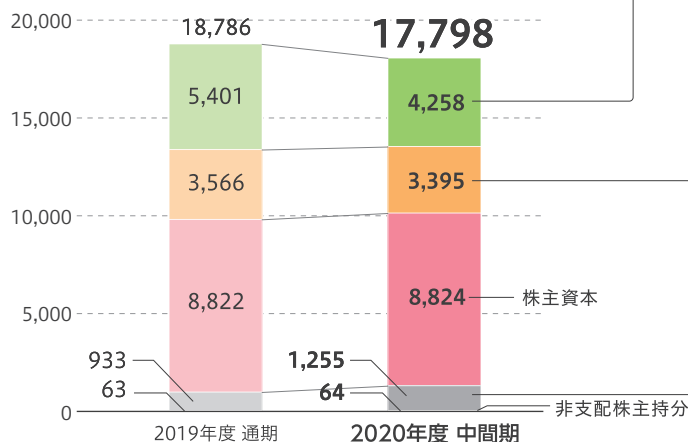
POINT

5 その他の包括利益累計額

その他有価証券評価差額金が増加したことなどにより増加しました。

負債・純資産の部

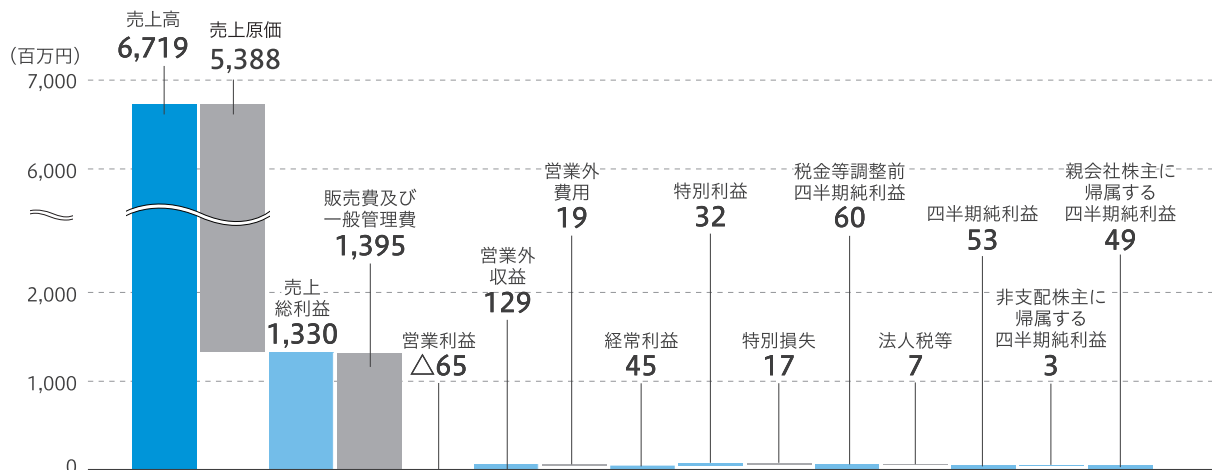
(百万円)



●株主資本、その他の包括利益累計額、非支配株主持分を合わせて純資産となります。

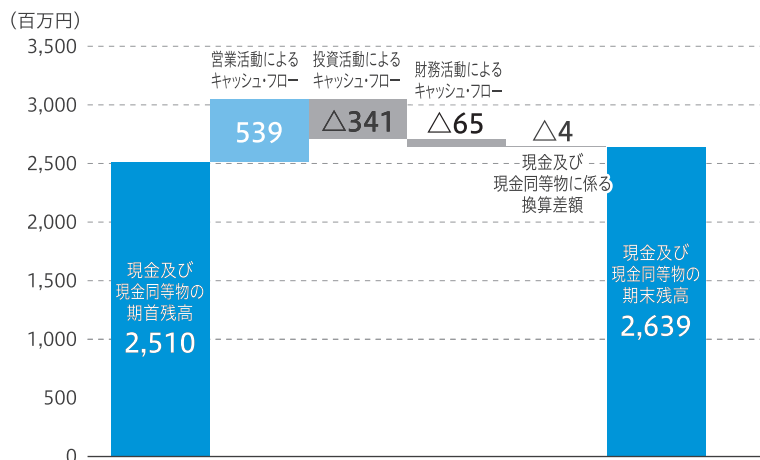
四半期連結損益計算書

2020年4月1日～2020年9月30日



四半期連結キャッシュ・フロー計算書

2020年4月1日～2020年9月30日



中間配当について

2020年11月4日開催の取締役会において、2020年9月30日の最終の株主名簿に記録された株主又は登録株式質権者に対して行う中間配当金の支払いにつき、次のとおり決議いたしました。

中間配当金
1株につき **3円**

効力発生日並びに支払開始日
2020年12月10日

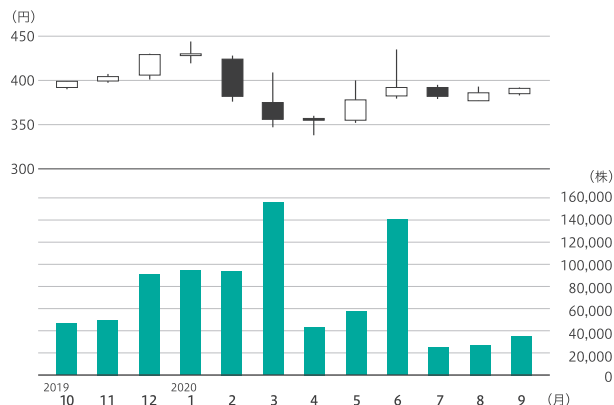
株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数 **60,000,000株**

発行済株式の総数 **17,825,050株**

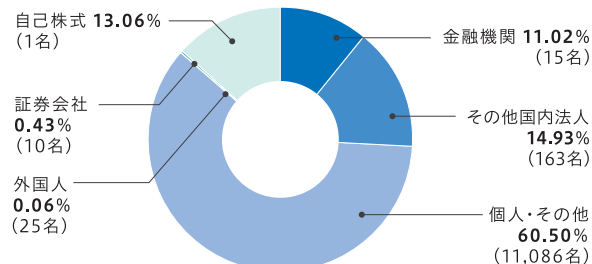
株 主 数 **11,300名**

株価推移

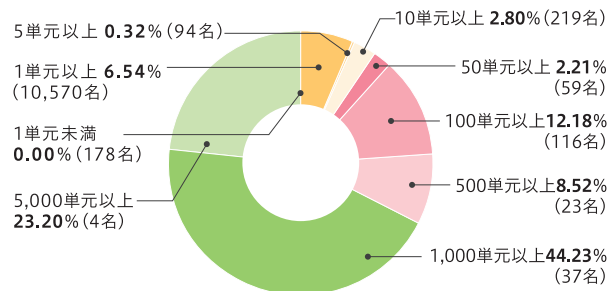


株式分布状況 (注) 比率は小数点以下第三位を四捨五入しております

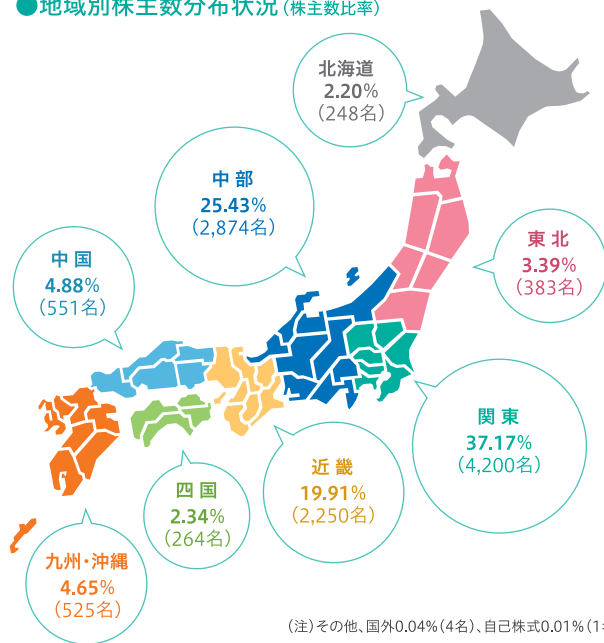
●所有者別株式分布状況 (株式数比率)



●所有数別株式分布状況 (株式数比率)



●地域別株主数分布状況 (株主数比率)



会社の概況

会社概要 (2020年9月30日現在)

商 号	サンメッセ株式会社
設 立	1946年9月20日
資 本 金	1,236,114千円
従 業 員 数	702名(連結721名) ※嘱託、パートは含まれておりません。

主要な事業内容

一般商業印刷を中心に出版印刷、包装印刷を営む総合印刷会社。
企画、デザイン、製版、印刷、製本、製袋等に至る設備を有し一貫生産。チラシ制作支援等のシステム開発、セキュリティ、衛生管理を徹底したサービスを実施。印字、封入、封固を行うDPS(デジタルプリントサービス)やPOD(プリントオンデマンド)を強化。WebサイトやDVDなどのコンテンツ制作等の企画開発。

本社および事業所 (2020年9月30日現在)

岐 阜 本 社	岐阜県大垣市久瀬川町7丁目5-1
東 京 本 社	東京都江東区東陽3丁目22-4
支 店	東京支店(東京都江東区) 新宿支店(東京都新宿区) 大阪支店(大阪市中央区) 名古屋支店(名古屋市中区) 岐阜支店(岐阜県岐阜市)
営 業 所	三重営業所(三重県四日市市) 滋賀営業所(滋賀県彦根市) 静岡営業所(静岡県葵区) 京都営業所(京都市下京区) 愛岐営業所(愛知県一宮市) 岡崎営業所(愛知県岡崎市)
工 場	本社工場(大垣市)・中工場(大垣市)・西工場(大垣市)
関 係 会 社	日本イベント企画株式会社(岐阜県大垣市) サンメッセタイランド株式会社(タイ王国バンコク市)

役 員 (2020年9月30日現在)

取 締 役 会 長	※ 田 中 良 幸
取 締 役 社 長	※ 田 中 尚 一 郎
取 締 役	伊 東 寛 覚
取 締 役	竹 林 啓 路
取 締 役	千 代 耕 司
取 締 役	衣 斐 輝 臣
取 締 役	由 良 直 之
取 締 役	田 中 義 一
取締役(監査等委員)	松 井 巖
取締役(監査等委員)	長 屋 英 機
取締役(監査等委員)	石 岡 秀 夫

(注)

※は、代表取締役であります。

松井巖氏は、常勤の監査等委員であります。

長屋英機および石岡秀夫の両氏は、社外取締役であります。

株主メモ

事 業 年 度	4月1日から翌年3月31日まで
定 時 株 主 総 会	毎年6月下旬
定時株主総会基準日	毎年3月31日(議決権行使株主確定日)
期 末 配 当 基 準 日	毎年3月31日
中 間 配 当 基 準 日	毎年9月30日
公 告 方 法	電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 *公告掲載のホームページアドレス https://www.sunmesse.co.jp/

株 主 名 簿 管 理 人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 場 所	〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵 便 物 送 付 先 (電 話 照 会 先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の全国本支店で 行っております。

[お知らせ]

■株式に関する住所変更等のご照会及びお届出について

株式に関するお手続(住所、姓名などの変更、配当金の振込方法・振込先の変更、単元未満株式の買取請求など)のご照会及びお届出につきましては、取引証券会社にお問い合わせ下さい。

なお、証券会社で口座を開設されていない株主様は、左記の三井住友信託銀行にお問い合わせ下さい。

■配当金のお受け取り方法について

配当金領収証による受領方式及び配当金振込口座指定方式に加えて、あらかじめ登録した一つの預金口座で保有しているすべての銘柄の配当金のお受け取りや証券会社の口座でもお受け取りができます。お手続きにつきましては、取引証券会社にお問い合わせ下さい。

なお、証券会社で口座を開設されていない株主様は、左記の三井住友信託銀行にお問い合わせ下さい。

■未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行にお問い合わせ下さい。

ホームページのご案内

サンメッセのホームページでは、企業情報などに関する詳しい情報をご覧いただけます。IR情報(投資家様向け情報)やCSR等の取り組みを詳細に紹介した統合レポート(Web版)にも、ダイレクトにアクセスいただけますので、どうぞご利用下さい。

IR情報サイト

<https://www.sunmesse.co.jp/ir/>



統合レポートサイト

<https://www.sunmesse.co.jp/report/>



株主優待制度の変更について

当社は、このたび、株主優待制度を総合的に見直した結果、株主様の保有状況に応じた贈呈基準に変更させていただくことといたしました。

変更前

保有株式数	優待内容
100株以上	クオカード 1,000円分

2021年3月31日現在の株主名簿に記載または記録された株主様より実施させていただきます。

変更後

保有株式数	優待内容
100株以上 500株未満	クオカード 500円分
500株以上 1,000株未満	クオカード 2,000円分
1,000株以上	クオカード 3,000円分

当社オリジナル
クオカード



※写真はイメージです。



JQA-EM1779
本社・本社工場
中工場・西工場



JQA-IM1480
本社 第五工場



JQA-QM3742



19000127



環境に配慮した植物油
インキを使用しています。



環境にやさしい水なし平版
印刷を採用しています。



FSC® C014989

220g



CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント

1部あたり

<https://ecoleaf-label.jp>
JR-AO-20015C



人・物・情報を集積・発信 印刷を核に、情報社会に貢献します

サンメッセ株式会社